

- ◆**会長**／山田 文雄    ◆**幹事**／小平 直史
- ◆**司会**＝北川 和彦SAA、合田 敦子副SAA
- ◆**ゲストビジター**＝なし
- ◆**出席報告**

本日	68.63%	16名欠席
前回訂正	78.00%	11名欠席

- ◆**ラッキーナンバー**＝No. 29 小平直史君
- ◆**ニコニコボックス**＝●**山田文雄君**・小平直史君＝神谷尋文さん、ようこそ諏訪ロータリーに。お待ちしております。●**北川和彦君**・合田敦子君＝涼しくなりました。秋に向けて頑張らしましょう。●**伊藤武利君**・河西正一君・玉本広人君＝本日、担当例会です。よろしくお願いします。神谷さん、諏訪ロータリークラブによろこそ。●**古屋了君**＝皆勤賞を頂いて。●**小平直史君**＝ラッキーナンバーに当たって。

◆**会長告知**・山田文雄君＝本日は初期の日本のロータリークラブは会員の質を誇ったという話を紹介します。東京RCは1920年(大正9年)10月に創立されました。以下「歌うクラブは良いクラブ」を引用します。

米山梅吉は、東京RC初期の時代、ロータリーの基礎を作る為に会員の選考に高い基準を設け、産業界のエリート中のエリートを選んだ。会員は国家的な人物で、国際的な視野を持つ人でなければならない。会員数が増えることは望ましいが、国際平和、国際理解の目的の為に会員の数よりも質に重点を置く必要があると考えた。大阪RCを含め、その後創設されたロータリークラブも会員の質を重要視した。

また、米山は東京RCの会員選考に英語が出来る事を条件とした。東京RCの例会は英語で行われ、会報も英語で記された。東京RCの子クラブの横浜RC(1927年創立)も、例会を英語で行った。次のような逸話がある。

米山梅吉は、1923年、ニューヨークのロータリークラブの本部を訪れた。アメリカのロータリアンは機嫌よく迎えてくれたが、米山が驚いたことに、石屋や大工というような連中で、どの人も葉巻を咥え、ワイシャツを腕まくりしている。米山は、少なくとも有名会社の重役くらいはいると考えていた。米山はニューヨークに10日以上滞在したが、失望した為か、当地のクラブの例会に出ようとしなかった。

東京RCの芝染太郎は、1937年、アメリカ出張を次のように報告する。各所のクラブを訪問して自然に気がついたことは、メンバーシップの比較である。いずれのクラブの会員も相当立派な紳士には相違ないが、選択の基準に上下のある事は免れない。顧みて、第70区(日本地区)のロータリアンは世界各地の会員に比較しても水準の最高位にあることを考えるとき、我々は第70区のロータリアンたる特権を尊重せねばならぬことに気づいた。今回の旅行は、いわゆる百聞一見に如かず真に有益な見分を得た。

今日の会長告知は以上とします。

- ◆**幹事報告**・小平直史君＝①本日の例会は、会員増強・拡大月間です。会員増強・会員選考・職業分類委員会の皆様よりよろしくお願いします。②新入会員のご紹介です。布半の神谷尋文

(かみやひろふみ)さんが本日より入会となります。後ほど入会セレモニーを行います。所属委員会は、親睦委員会です。③例会スケジュール変更ですが、以下のように変更いたします。9/8(金)ロータリーの友特別月間、会報委員会の皆様よろしくお祈いします。9/29(金)前年度決算・新年度予算、会計・監事の皆様、よろしくお祈いします。なお、11/17(金)ですが、プログラム委員 会員卓話となっておりますが、日銀松本支店長様の卓話に変更となります。よろしくお祈いします。

- ◆**委員会報告**・親睦委員会・善治直樹君＝来週9/1(金)は夜間例会となっております。皆さんのご出席をお願いします。また、9/15(金)はゴルフ例会を予定しております。皆さん、よろしくお祈いします。

### ◆新入会員入会セレモニー

◆**増田哲会員**＝私p  
ただ、私は長野市にありますホテル国際21の方も兼務しており、諏訪には週2回位来ている関係で思うように時間が取れない時もあり、ご迷惑をおかけすることもあるかと思っております。ご容赦を頂ければと思います。いずれにしても、皆様とお会いすることができて、このご縁をしっかりと結んで、楽しいクラブ生活を送りたいと思っております。よろしくお願いします。



### ◆クラブフォーラム・会員増強・拡大月間

◆**伊藤武利会員選考委員長**＝選考委員長として、お伝えすることは「大勢の人に入会してもらいたい」しかし「格調は高く、維持しなければならない」ということです。会員の選考については、クラブ計画書に記載のある4つの項目に留意しなければなりません。1番大切なことは、新しく会員となるべき人の人柄と健康、第2は同業や地域社会での評価、第3は会員として財政的義務を果たし、出席が60%できるかどうか、最後は、諏訪ロータリークラブのメンバーとしてふさわしいか否か、であります。結びに、ロータリークラブ計画書にあります「諏訪ロータリークラブの血筋」にあるように、大先輩や先人の誇りを継いでいかなければならない、ということをお伝えしたいと思います。



- ◆**河西正一職業分類委員長**＝ロータリーの職業分類に対する考え方が従来と大きく変わってきております。それまでは、1業種1人で構成されていたものが、2001年に、1業種5人まで入会が認められるようになりました。例えば、1業種1人の時代



であれば、歯科であれば、分類を歯科、小児歯科、旅館であれば普通旅館、温泉旅館といった分類をしておりました。その5人までいった考え方も今はない訳ですが、職業分類委員会としましては、特に未充填の分野を埋めるべく、会員拡大に努めたいとおもっております。また、従前の考え方の中で、本来の職業とは違った形の職業分類でいらっしゃる方もあるかと思えます。今は理事会と協議の上、修正が可能ですので、問題がある方がいらっしゃれば、申し出頂ければと思います。

●玉本広人会員増強委員長＝私からは、2600 地区で行われた会員増強に関するアンケート結果について、ご紹介したいと思います。アンケートですが、実施機関は 2600 地区会員増強委員会であり、実施期間は 2023 年 7 月、42 クラブの回答があったとのことでした。



まず、クラブの構成員の年齢についてですが、40～50 代の入会が多く 30 代会員の入会が少ない、とのこと。ちなみに、当クラブにおいても 30 代の会員はおりません。10 年後のクラブ運営状況を勘案すると 30 代～40 代の新規入会を促進するための改革を前提としたクラブ戦略計画が重要だとのことでした。

次に、女性会員の年齢分布についてですが、40 代～70 代まで均一に分布しており、女性会員については年齢層に依存せずに勧誘できる状況にあります。70 代の女性入会者が 18 クラブあったそうです。活性化の為にも女性会員は必須だといえます。

次に退会者数についてですが、全年齢層に渡って退会者が分布しているが 50 代～60 代の退会者が多いのが気になることです。退会理由のなかに事業都合の理由が多いことから、こうした事象に対応するクラブの退会防止の為の柔軟性が必要だと考えます。また、退会理由については、コロナ過による事業都合で退会する方が多いことが分かります。気になるのは人間関係やクラブの雰囲気退会する方がいるという点ですが、諏訪クラブにおいては、当てはまらないと考えます。また、データを見るとクラブ入会年 3 年未満の退会者が多い、とのこと。新入会員を勧誘することだけでなく、クラブ全体で退会防止策を練る必要がある、と考えています。

次に、会員のクラブ例会・イベント出席率についてですが、地区イベントへの出席が少ないクラブがある、とのこと。諏訪クラブにおいても、以前に比べ、地区大会等への出席人数が減少しているので、今後の課題であると思います。

例会の形態についてですが、例会の形態は各クラブによって工夫されている。特にリアルとオンラインをミックスしたハイブリッド例会が今後の主流になると予想されます。例会回数も 3 回/月のクラブが多い、との結果でした。当クラブにおいても、かつて会長告知を海外からオンラインでやったこと等もあるので、今後はそのような形になっていくのではないかと考えています。

最後に、クラブの活性化についてですが、増強のためのクラブ活性化は全クラブが必要と答えており、非常に高い認識を持っています。また、活性化における自クラブの工夫やアイデアを実際の事例として情報が欲しい、としています。今後、2600

地区として、活性化の事例集を作成してクラブに配布する方法も今後、検討していくそうです。

以上、アンケート結果と分析についてお話ししましたが、皆さんのお知り合いの中で、会員にふさわしい方がいらっしゃいましたら、ご紹介を頂きたいと思えます。

#### ◆今後の例会日程

9/1(金)	家族例会 納涼例会
9/8(金)	クラブフォーラム ロータリーの友特別月間
9/15(金)	ゴルフ例会 諏訪湖カントリークラブ
9/22(金)	準法定休日